



2009 平成21年 12

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。お問い合わせ・ご意見は狛江市地域活性化課へ

発行 ● 狛江市地域活性化課  
〒201-8585 狛江市和泉本町 1-1-5  
☎ 3430-1111 FAX3430-6870  
Email=wacco@city.komae.lg.jp

編集・制作 ● 特定非営利活動法人 k-press  
〒201-0012 狛江市中和泉 3-2-16  
プランツベルツ 201  
☎ 3430-6617 FAX3430-6743

# 史跡が点在する直線のさんぽ道

## 松原通り

松原通り(都道114号線)(幅約12~16m、延長約1,650m)は野川大橋から田中橋まで市の中央部を南北に走る幹線道路。田中橋から世田谷通りに向かう約610m区間は現在工事が進められている。かつては道に沿って太いケヤキなどの樹林が続き、松原一帯には名前の通り松林が多かったという。また、田中橋から御台橋手前までは江戸時代初めごろに石谷家の馬場があったと伝えられ、昔から直線だったという。昭和30年代から沿道の宅地化にともない順次拡幅工事が行われた。

松原通りに面して石造物が並んでいるのが松原庚申様(和泉本町1-25)。松原通りの拡幅にともない昭和39年に、庚申塔と地藏尊を合わせてまつり、「松原地蔵庚申講」を結成、毎年4月8日に供養を行ってきた。その後も、道路の拡張などで松原通り周辺の他の場所から石造物が引越され、現在では8体を数え、講中の会員も約70人になった。平成13年にお堂などを改築した。



ビルの横の路地を通り、らせん階段を昇ったところに建っているのが穴守稲荷分神社(中和泉3-26)。古くからこの地に住んでいる飯田利野さん方に代々伝わる屋敷稲荷で、以前は六郷用水のほとりに建っていた。約30数年前に自宅を3階建てのビルに改築したとき、夫の和輔さんが調べて敷地内に造り直した。羽田空港敷地内にあり、終戦直後に移転した穴守稲荷(大田区羽田5丁目)の分神社だが、どのような経緯でここにまつられたかはわからないという。



松原庚申様



松原通り 長い直線が続く松原通り。かつては右側のような大きな木の林が続いていた。また、この付近は江戸時代初めごろに馬場があったと伝えられ、道がまっすぐ伸びていたという

亀塚古墳(元和泉1-21)は、5世紀末から6世紀初めごろに造られた全長40mもある帆立貝形の前方後円墳。昭和26年の発掘調査では、石棺など3カ所の埋葬施設から、「神人歌舞画像鏡」、直刀、鉄のやじりのほか、銀環、鈴付きの腕輪、ガラス玉、管玉などの装身具、さまざまな馬具、金銅製飾り金具など多くの副葬品が発見された。古墳を取り巻く溝跡からは円筒のもののほか、人物や馬をかたどったはにわも出土している。現在は、住宅に囲まれて墳丘の一部と、調査後に建立された徳富蘇峰の筆になる「武蔵亀塚」の石碑が残っている。



亀塚古墳

元和泉市民テニスコート(元和泉2-8-8)は昭和53年にオープンした。平成20年に改修が行われ、クレーコートが4面に加えスリーオンスリー2面、休憩所、更衣室、駐車場などが整備され、プレーを楽しむ人の球音が連日響いている。



元和泉市民テニスコート



御嶽神社

御嶽神社(西野川1-14)は、民家の生け垣の横にある小さなほこら。「覚東本村」の人13軒が講をつくって守ってきた。青梅市にある御嶽神社へ講中の人々が毎年1回、交代で3人が出かけてお札をもらってきて、まつっている。



千手院

太いイチヨウやヤエザクラなどがあり、静かなたたずまいをみせる三島山千手院(東野川2-4)は天台宗の寺で、本尊は木造の阿彌陀如来。明治維新のころに火災で建物や古文書を消失しほとんど記録が残っていないが、貞享5(1688)年から続くといわれる。住職がいない時代も長く、荒廃していたが、昭和37年に本堂、平成6年に庫裏客殿などを改築、現在の姿になった。南側には、千手観音をまつる鉄筋コンクリート造り2階建ての観音堂がある。



田中橋石柱

かつて六郷さくら通りを流れていた六郷用水にかかっていた田中橋は、昭和40年の埋め立てによって姿を消した。当時の橋の石柱が田中橋交差点東側の高千穂稲荷(元和泉1-14)のわきに移設され、当時のおもかげを伝えている。

子どもたちに気軽にスポーツに親しんでもらおうと設けられたのが小足立児童グラウンド(東野川2-10-6)。ネットで囲まれたグラウンドの周りにはアメリカハナミズキやツツジなどが植えられ、花のスポットとしても親しまれている。



小足立児童グラウンド

残っていないが、貞享5(1688)年から続くといわれる。住職がいない時代も長く、荒廃していたが、昭和37年に本堂、平成6年に庫裏客殿などを改築、現在の姿になった。南側には、千手観音をまつる鉄筋コンクリート造り2階建ての観音堂がある。



■おすすめコース■野川大橋→御嶽神社→小足立児童グラウンド→千手院→松原庚申様→穴守稲荷分神社→田中橋石柱→元和泉市民テニスコート→亀塚古墳→第三中学校

狛江市環境推進委員会緑ワーキンググループ(池座俊子代表)では、都道114号線の田中橋から世田谷通り区間の拡幅工事で買収した用地のうち、道路



建設に使われない20カ所、合計約2,600m<sup>2</sup>の緑化計画について検討を行っている。同グループでは、四季折々の樹木や花が楽しめるうるおいのある道にしようと、減少する緑を再生し、年代を問わず楽しめる場所にしたいと現地調査などの作業を行い、緑化の基本的な考え方と緑化計画のコンセプトをまとめた。また、多くの市民に関心を持ってもらおうと歩く会(写真左)などを開催している。